授業科目名	Sustainable City and Transportation （持続可能な都市と交通）
授業コード	19
授業の実施場所	宇都宮大学　峰キャンパス
分野	グローバルな教養と日本の文化
使用言語	英語・日本語
単位数	1
開講時期	9 月 24 日（木）～25 日（金）（4 コマ×2 日）
授業形態	講義
受講者数	最小 5 人～最大 20 人
担当教員	宇都宮共和大学シティライフ学部　教授 古池弘隆
開設大学	宇都宮共和大学

【授業の内容】

世界の人口は 1960 年の 30 億人から現在の 72 億人までこの半世紀で２倍以上に増加しました。その半数以上が都市に居住し、人口 1 千万人以上のメガシティも途上国を中心に急増しています。また温暖化による地球環境問題は人類の存続を脅かすほどになっています。世界の都市問題の中でも、近年のモータリゼーションの進展による交通問題は、慢性的な交通渋滞、多発する交通事故、地球規模での交通公害など悪化の一途をたどっています。その解決策として交通需要管理、LRTやバスなどの公共交通の推進、自転車交通の推進、あるいはコンパクトシティなどさまざまな施策が欧米を中心に進められています。今後さらなる高齢化と人口減少が進むわが国においても、都市交通は重要な課題です。宇都宮市ではネットワーク型コンパクトシティを目指して日本で最初の LRT を導入する計画が進んでいます。また身近な交通手段である自転車についても、最近世界中で大きな変化が起こりつつあります。本講義では、都市と交通に関する最新の考え方を多くの海外の事例も含めて紹介し、超高齢化・人口減少時代に持続可能な都市と交通のあり方について考えていく予定です。授業はパワーポイントやビデオを用いて、英語と日本語で行います。

【教科書・参考書・教材等】

必要な資料等は、適宜配付します。

【成績評価】

出席状況及び課題・試験に基づき評価します。

【学修上の助言】

都市や交通に関する世界のさまざまな動きを通して、グローバルな物の見方を学んでほしいと思います。また、質問や自分の意見を述べる機会、あるいはディスカッションの場も設けてできるだけ双方向の授業にしたいと考えています。